

われわれは遺族の相互扶助、道義の高揚につとめ、平和日本建設に寄与し、戦争の防止、世界恒久平和の確立を期するを信条とする。



発行所 〒703-8272 岡山市中区奥市3-22 岡山県遺族連盟
電話代表 086-271-7175
FAX 086-271-4815
郵便振替 岡山01230-9-3532
発行責任者 岸本清美
編集責任者 豊島始男
印刷所 西尾総合印刷株式会社
定価(郵税共) 年額1,200円
ホームページ http://izoku-okayama.jp/

第22回参議院議員比例代表選挙

水落敏栄日本遺族会常任顧問
自民党10位で二期目の当選

第十二回参議院議員通常選挙は七月十一日に投票が行われ、日本遺族政治連盟唯一の比例代表候補者である水落敏栄参議院議員(日本遺族会常任顧問)は、十三万一千六百五十七票を獲得、比例代表二十七位、自民党内十位で二期目の当選を果たした。



再選を果たした水落敏栄日本遺族会常任顧問

普天間基地移転問題の迷走、政治とカネの問題や選挙公約の不履行など、民主党の政権担当能力の欠如に国民の失望感は大きく、今回実施された参議院選挙は民主党の大敗に終わった。
しかし、各選挙区で自民党は民主党を圧倒した

もの、比例代表においては、自民党の支持率が依然低調なまま推移していることが事前調査で伝えられており、事実、比例代表得票数は民主党に大きく水をあけられる結果となった。
日本遺族政治連盟は、過去の選挙で組織内から比例代表候補を国政に送り続けているが、特に平成二十五年の妻の特別給付金、同二十七年には特別弔慰金の改定が控えており、自民党支持率の低調が伝えられる中で、大きな危機感のもと水落候補個人名の周知徹底と投票率の向上を目標に選挙戦に臨んだ。
正に組織の存亡をかけた戦いとなった今回の参議院選挙であったが、水落敏栄候補は全国で十三万一千六百五十七票を獲得(得票内訳別掲)、比例代表二十七位、自民党内十位で二期目の当選を果たし、あらためて遺族会組織の結束力を示した。

八月十五日は

「戦没者を追悼し

平和を祈念する日」です

*家庭で半旗を掲げ

英霊に感謝の誠を捧げましょう

*正午には国民こぞつて

英霊に黙祷を捧げましょう

*英霊鎮まる靖國神社、護國神社へ

参拝しましょう

水おち敏栄候補得票数(都道府県別)

都道府県	得票数	都道府県	得票数
北海道	5,644	滋賀	1,621
青森	1,961	奈良	2,020
岩手	2,324	和歌山	2,232
秋田	1,367	京都	1,357
宮城	1,488	大阪	4,020
福島	1,778	兵庫	3,845
山形	1,238	鳥取	1,645
東京	2,883	島根	2,707
神奈川	2,945	岡山	3,705
千葉	3,106	広島	3,619
埼玉	3,092	山口	3,389
茨城	2,005	香川	1,752
静岡	2,851	徳島	1,534
群馬	1,299	愛媛	1,980
栃木	1,103	高知	1,644
山梨	1,430	福岡	4,886
長野	1,368	佐賀	2,296
新潟	12,438	大分	3,662
富山	2,512	長崎	3,765
石川	2,610	熊本	4,314
福井	2,190	宮崎	3,133
愛知	2,811	鹿児島	4,865
岐阜	2,437	沖縄	1,784
三重	3,002	計	131,657

皇居勤労奉仕団ご宿泊承ります

九段会館は、皇居ほとりの閑静な場所に位置し、ごゆっくり宿泊できる和室と洋室をご用意しております。また、駐車場を完備しゆとりをもった奉仕活動をサポートいたします。

◆皇居勤労奉仕団ご遺族様特別料金

1泊2食付・・・9,450円から
和室・洋室とも

〈上記価格には消費税が含まれております〉

※奉仕中の昼食もお手配いたします。



九段会館

〒102-0074 東京都千代田区九段南1-6-5

TEL 03(3261)5521(代表)

地下鉄 東西線・新宿線・半蔵門線「九段下」徒歩1分

http://www.kudankaikan.or.jp

内閣総理大臣の靖國神社参拝実行を求める陳情のお願い

国を代表する内閣総理大臣が、国に尊い命を捧げた戦没者ご英霊が鎮まる靖國神社に参拝し、尊崇と感謝の誠を捧げることは独立国としての基本であり、極めて当然のことです。

然るに、菅総理は参議院本会議で総理在任中に靖國神社に参拝しないことを表明したばかりか、先の参院選の遊説中には、「小泉総理(当時)の靖國神社参拝のため、アジアの国々との交流が非常に滞っている」と批判しました。このような総理の姿勢は、肉親を国に捧げた戦没者遺族として誠に憤慨に堪えず、断じて許されることではありません。

つきましては、私たち戦没者遺族の真情を菅総理に訴え、総理自ら進んで我が国の戦没者慰霊追悼の中心である靖國神社に参拝されるよう、8月上旬を目処に陳情運動を行いたいと存じますので、遺族会会員の皆様方には何卒ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

1. ハガキによる要請

*宛て先 〒100-0014 東京都千代田区永田町2-3-1
内閣総理大臣 菅 直人 殿

2. FAXによる要請

*送信先 内閣総理大臣 菅 直人 殿
FAX番号 03-3581-3883

3. メールによる要請

※送信方法がわからない方は、パソコン操作に詳しい会員や
子供さん・お孫さんなどをお願いして下さい。

(1) 総理官邸ホームページアドレス

<http://www.kantei.go.jp/> へ

(2) ページ上段の「ご意見募集/F A Q」から

(3) 「ご意見募集 国政に関するご意見・ご要望をお寄せください」へ

(4) 「ご意見募集」ページの入力欄に要望(ハガキの陳情文参考)を記入します。

(5) 「ご意見・ご要望欄」の文末に差出人を記入し発信して下さい。

4. 文例

① 総理は「A級戦犯が祀られている靖國神社に参拝しない」と述べられましたが、国に肉親を捧げた多くの戦没者の遺族として誠に残念な気持ちでございます。私たち遺族にとって靖國神社こそが唯一の戦没者慰霊追悼施設です。このことは国が戦没者と私たち遺族に約束したことです。

総理には今一度、靖國の社に鎮まる246万余の命の重さと遺族の願いに思いを馳せていただき、国家国民を代表して堂々と靖國神社に参拝されます様お願い申し上げます。

私たち遺族は靖國神社でお待ちしています。

② 総理は「A級戦犯が祀られている靖國神社に参拝しない」と述べられましたが、国に肉親を捧げた多くの戦没者の遺族として誠に残念な気持ちでございます。先の大戦に対するご自身の認識と戦没者の慰霊顕彰は全く次元の違うことであり、総理の姿勢は戦没者と私たち遺族を裏切るものであります。

総理は今日の平和と繁栄の礎となられた戦没者とその遺族の思いを第一義にお考えいただき、国家国民を代表して靖國に眠るご英霊に敬意と感謝の誠を表して下さい。

日本遺族会

硫黄島慰霊巡拝

参加者募集

日本遺族会では平成二十二年度戦跡慰霊巡拝事業として、先の大戦で約二万余の日本軍将兵が戦死された玉砕の島・硫黄島を訪問することとなりました。

硫黄島は現在、海上自衛隊の管理下におかれ、民間人の上陸は原則禁止になっていますが、戦没者の慰霊巡拝など特別な場合にのみ上陸が許可されています。

実施概要

▼実施時期

十月下旬から十一月初旬の間で、集合日を含む一泊二日の巡拝を予定。
※自衛隊機を使用して渡島するため現在、

厚生労働省ほか関係機関と調整中。



硫黄島への渡島に利用する自衛隊機

記念品贈呈該当者 調査のお願い

県連盟老人福祉事業

県遺族連盟では、平成二十二年度老人福祉事業として、本年めでたく百歳になられた戦没者遺族の方々には記念品を贈り長寿をお祝いするとともに「身寄りのない戦没者の父母(父母特給対象者)及び「一人暮らしの戦没者の妻」の方々への慰問を「敬老の日」前後に実施いたします。

遺族会を通じて本年の該当者の調査を行っていただきますので、ご協力をお願いいたします。

記

▼百歳該当者 明治四十二年一月一日以降、同年十二月三十一日までに生まれた戦没者遺族。

▼報告 各市町村遺族会で取りまとめの上、「八月二十日までに」県遺族連盟へご報告願います。

※(期日厳守) 記念品は各市町村遺族会に一括して送付いたしますが、過去の該当者で報告漏れの方がおられましたら、本年度で受け付けますので、あわせてご報告下さい。◎記念品は特注品ですので、報告期日以後のお申し出はお引き受けできない場合がありますのでご了承願います。

▼募集人員 五十人
※参加希望者が募集人員を上回った場合は選考となります。

▼参加費用 約六万円

▼申込締切 九月十五日(水)

▼申込先 県遺族連盟まで

平成22年度外国地域戦跡慰霊巡拝事業

東部ニューギニア及び

ラバウル方面を巡拝

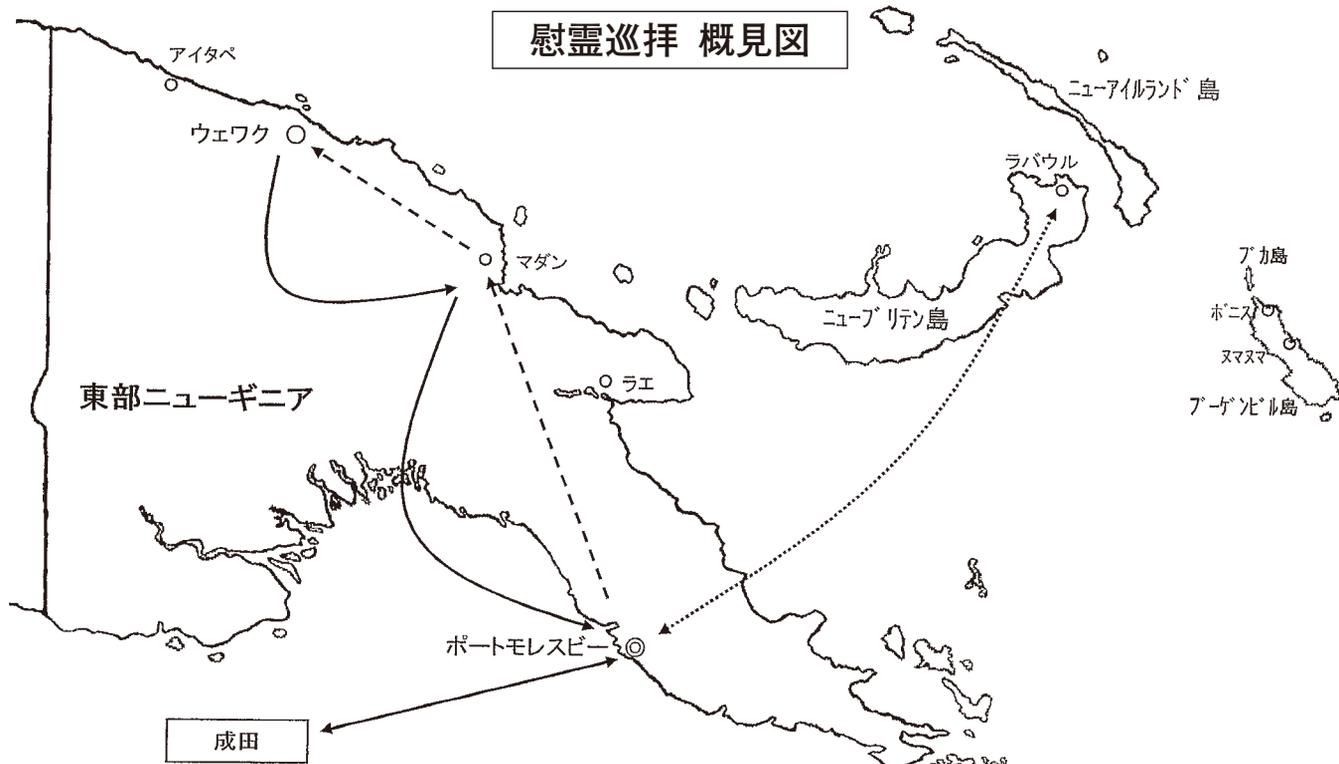
岡山県遺族連盟

岡山県遺族連盟では毎年、古里遠い異郷の地で散華された戦没者ご英霊の苦難の戦いを偲び御霊をお慰めするため、県補助事業により海外の戦跡慰霊巡拝を行っています。平成二十二年度は、本事業実施以来初めて東部ニューギニア及びビスマーク諸島ラバウル方面を巡ると共に、現地に建

立されている各戦没者慰霊碑で追悼式を行います。関係ご遺族は勿論のこと、多くの皆様方のご参加をいただき、赤道遥か南方の太平洋に眠られる戦没者ご英霊をお慰めし感謝の誠を捧げたいと存じますので、是非、現地慰霊・鎮魂の旅にご参加を賜ります様ご案内申し上げます。

月日	地名	時間(現地)	交通機関	行程
10/16 (土)	岡山空港発 羽田空港着 成田空港発	午後 21:05	バス PX-011	岡山空港集合。空路、羽田へ リムジンバスで成田空港へ ニューギニア航空でパプアニューギニア国ポートモレスビーへ …機中泊
10/17 (日)	ポートモレスビー着 ポートモレスビー発 ラバウル着	04:30 10:00 11:25	PX-204 専用車	ポートモレスビーで休憩後、空路、 ニューブリテン島ラバウルへ 【ラバウル周辺慰霊巡拝】 「南太平洋戦没者の碑」で戦没者追悼式 …ラバウル泊
10/18 (月)	ラバウル発 ポートモレスビー着 ポートモレスビー発 ウエワク着	午前 13:00 14:20 15:35 17:45	専用車 PX-253 PX-125 専用車	【ラバウル、ココポ周辺慰霊巡拝】 空路、ポートモレスビーへ 空路、マダン経由ウエワクへ …ウエワク泊
10/19 (火)	ウエワク	終日	専用車	【ウエワク周辺慰霊巡拝】 「ニューギニア戦没者の碑」戦没者追悼式 …ウエワク泊
10/20 (水)	ウエワク発 ポートモレスビー着 ポートモレスビー発 成田空港着	06:00 08:10 14:35 20:15	PX-125 専用車 PX-054 専用バス	空路、マダン経由ポートモレスビーへ 【ポートモレスビー周辺慰霊巡拝】 空路、成田空港へ バスで都内へ …東京都内泊
10/21 (木)	羽田空港発 岡山空港着	午前 昼頃 午後	専用バス	靖國神社昇殿参拝後、バスで羽田空港へ 空路、岡山空港へ 着後、解散

- ◎参加経費 230,000円也(補助資格者お一人経費)
- 【注】 補助資格者は戦没者ご遺族
(但し、戦没者一柱につき1人を補助対象とします)
上記以外の方は30,000円の追加経費でお受けいたします。
- ◎募集人員 20名程度
- ◎お申し込み 県遺族連盟へ9月15日(水)までに
※上記日程は交通機関等の都合により変更になる場合があります。



東部ニューギニア地域

慰霊友好親善訪問団に参加して

玉野市和田

坂井 清宏

この度、東部ニューギニア慰霊友好親善訪問団の一員として、二月六日から十三日までの八日間、父の眠るニューギニアの地を訪問いたしました。

私の父は、今から六十七年前の昭和十八年一月二十五日母と五歳の姉そして私を残して出征しました。私は生後一年三カ月と幼く、父のことは何も覚えていません。私の知る父は軍服姿の写真と、母から見せてもらった葉書の文面だけで

す。葉書には、姉に「私と仲良く遊ぶように」と、私には「ヤンチャしないように」と書いており、父親を知らずに育った私ですが、父からの優しい言葉をみる度に、胸に込み上げてくるものがあります。

また、別の葉書では、「先日お便りしました。○を出発、当地○に到着、当地は暑い盛りで湿度が多いので蒸し蒸しして、その上、蚊、蟻、蠅等が多く一寸閉口します。一步踏み出すとジャングルです。見た事もない大木が密生しております。蟬が四六時中鳴いて

八名。二月六日の午後九時過ぎに成田空港を発ち、ポートモレスビー空港到着は翌七日早朝の午前四時過ぎ(現地時間)。ここで、夕方の便でポボンデッタ方面へ行かれるB班の方々とは別れ、私の属するA班、そしてC班は九時過ぎのマス島行き飛行機に搭乗。マス島ではC班の方々も降り、私たちはA班のみ、再び国内線に乗り換えてマダンに向かい、昼過ぎ、漸く今回最初の巡拝地・マダンの宿舎に入りました。

に着きました。ウエワク方面関係者は私の父を含め六名おられます。団員全員で慰霊祭の準備をしていただき、感謝の気持ちで一杯です。

初めて訪れるニューギニアの地。父からの葉書にあった「見た事もない大木が密生、そしてジャングル」、六十数年前に父のいたこの地を実際に目で見、肌で感じて胸がいっぱいになりました。父が眼

前に現れ、「清宏、大きくなったな」と声を掛けてくれるようでした。ニューギニア戦没者慰霊碑での全戦没者追悼式、そして関係者慰霊祭で巡ったサンブ、ブーツ、カラワップ、ポイキン。時の流れに涙した旧日本軍の飛行機の残骸、赤錆びで穴の開いた鉄兜、凹んだ水筒…。更に、現地

小学校での子供たちとの交流や父の眠る地を訪れた感激で話きかない懇親会…長いようで短かった忘れられない八日間でした。このたびの慰霊友好親善訪問を企画し同行して下さいました日本遺族会や添乗員の皆様、そして団員の皆様方に心から御礼申し上げます。

御両親様

陸軍准尉 望月 敏雄

昭和二十年七月一日

比島レイテ島

カンギポット山にて戦死

神奈川県横浜市出身

敏雄も

天皇陛下の御為に命を捧げる時が参りました。二十八年間の 海よりも深く山よりも高き御高恩厚く御禮申し上げます

私無き後は、ひで子に萬一子無くとも何時迄も御両親様のお側に置き、可愛がつて下さる様お願ひ申し上げます

では御両親様 末永く御壮健でお働きあらん事をお祈り申し上げます
天皇陛下万歳
昭和十九年八月二十日

御両親様
敏雄
(原文のまま)
〔平成二十二年七月 靖國神社社頭掲示〕

遺族会の動き

平成二十二年七月行事表

- 2日 津山市加茂町戦没者慰霊祭(眞護國神社)
- 3日 県連盟正副会長・常任理事・市郡遺族連合会女性部長合同会議(いさお会館)
- 5日 津山市久米支部戦没者慰霊祭(眞護國神社)
- 11日 参議院議員選挙投票
- 14日 備前市戦没者追悼式(備前市民C)
- 赤磐市戦没者追悼式
- (山陽ふれあい公園フィットネス・アリーナ)
- 16日 戦没者遺族慰霊研修事業(東京方面)一泊
- 22日 日遺女性部幹事会(九段会館)
- 27日 高梁市宇治町戦没者慰霊祭(眞護國神社)
- 30日 北方領土返還要求県民会議理事会・総会(岡山市商工会議所)

平成二十二年八月行事表

- 5日 浅口市郡遺族連合会研修旅行(福井県方面)一泊
- 15日 戦没者を追悼し平和を祈念する日
- 全国戦没者慰霊大祭(靖國神社)
- 全国戦没者追悼式(東京・日本武道館)
- 終戦の証書奉戴日本興隆祈願祭(眞護國神社)
- 萬燈みたま祭(眞護國神社) 16日まで



ウエワクの英霊碑で父上の慰霊祭に臨まれた坂井さん(2月9日)